

プレスリリース PORTUGAL NA EXPO 2025



ポルトガル、2025年大阪・関西万博で 世界の海洋とブルーエコノミーの重要性発信

- パビリオンのテーマである「海、青の対話」は、世界の海洋の持続可能な管理が、地球規模の課題解決と革新的な未来への鍵となることを伝えるものです。
- 来場者は、ポルトガルと海洋との歴史的な繋がり、クリーンエネルギーや海洋保全の分野におけるポルトガルのリーダーシップについて学ぶことができます。
- 建築家・隈研吾氏が手がけたパビリオンは、数千本のロープとリサイクル漁網を使用し、海洋保全のメッセージを視覚的に表現しています。



2025年4月9日、大阪——ポルトガルは、大阪で開催される2025年日本国際博覧会（EXPO 2025）において、世界の海洋が人類の未来にとって極めて重要であることを訴えます。ポルトガル・パビリオンでは、「海、青の対話（Ocean: The Blue Dialogue）」とのテーマを通じて、ポルトガルと海洋との歴史的なつながりを紹介し、持続可能な海洋資源の管理が、エネルギー問題や食糧安全保障、環境問題といった世界的課題の解決において重要な鍵となる理由を説明します。地球上の生命の約8割が棲む海洋は、その生態系の6割が損なわれており、早急な対策が必要とされています。このメッセージは、隈研吾氏が手がけた印象的なデザインのパビリオンにも反映され、何千本ものロープとリサイクル漁網を用いたデザインとなっています。パビリオンでは、海洋をテーマに、音楽、デザイン、芸術、ファッション、映画、文学などの文化的展示に加え、水産養殖、海洋生物多様性、バイオエコノミー、ロボット工学、ナノテクノロジーなど、様々なプロジェクトが紹介される予定です。

プレスリリース

PORTUGAL NA EXPO 2025



ポルトガルの企業 MUSE による常設展示では、現在の環境問題と持続可能な未来への展望を紹介し、「持続可能な未来のためのパートナーシップ」と題した双方向型のマルチメディア体験を通じて、海洋保護の必要性を伝えます。200 平方メートルの展示空間で上映される 5 分間の視聴覚インスタレーションでは、人類と海洋の共生の姿を描きます。

クリーンエネルギーは、海洋の持続可能な管理に不可欠です。領域の 97% が海で囲まれているポルトガルは、EU 屈指のクリーンエネルギー生産国として知られています。特に海洋由来・海洋設置型の再生可能エネルギーの開発に注力しています。2024 年 4 月時点で、国内の電力需要の約 95% を再生可能エネルギーで賄うまでになりました。2,500 キロメートルに及ぶ海岸線を活用した洋上風力発電の拡大を視野に、2020 年にはヨーロッパ初となる浮体式洋上風力発電の稼働に成功。2030 年までに洋上風力発電で 10 ギガワットの発電能力の実現を目指しています。また、「ブルーハブ」として知られる海洋科学技術の研究開発拠点と大学のネットワークによる「ブルーエコミー・イノベーション・クラスター」を展開しています。

2025 年大阪万博・ポルトガル政府代表（コミッショナー・ジェネラル）の Joana Gomes Cardoso（ジョアナ・ゴメス・カルドーゾ）は次のように述べています。「ポルトガルは 1998 年のリスボン万博で海洋問題を世界に問いかけ、2022 年には第 2 回国連海洋会議をリスボンで開催しました。EU 海域の 48% 以上を管轄し、170 万平方キロメートルという世界有数の排他的経済水域を持つ国として、2025 年の万博では、私たちの知見を共有し、来場者の皆様に海の未来について考えていただく特別な責務があると考えています。日本との協力を通じて、ブルーエコミーの持続可能な発展に向けた新たな可能性を見だせると確信しています」

ポルトガルの 2025 年大阪万博への参加は、政府機関や地方自治体、民間企業、各種団体間の連携により実現しています。さらに、オセアノ・アズール財団、カールスト・グルベンキアン財団、アヴェイロ大学、カトリカ大学、ノヴァ大学などとの戦略的パートナーシップにより、地理的にも分野的にも幅広い展示内容を実現します。

ポルトガルパビリオンの全体像とイベントスケジュール

<https://portugalexpo2025.pt/jp/>

補足資料

[2025 年大阪万博・会場マップ](#)

[2025 年ポルトガル万博・プレス資料](#)

プレスリリース

PORTUGAL NA EXPO 2025



2025 年大阪万博におけるポルトガルパビリオンについて

ポルトガルパビリオンのテーマは「海、青の対話」です。このパビリオンでは、来場者が、生命を育む資源としての「海」を探求する、ユニークでインタラクティブなマルチメディア体験を提供します。私たちは共に、今日の喫緊の課題ある世界から持続可能な未来に向かって、希望にあふれる「素晴らしいユートピア」への旅に出発します。今は昔 500 年前、海はポルトガルと日本を結びつけました。そして、今も私たちの共有する未来を形作り続けています。この「海、青の対話」というテーマは、大阪・関西万博での展示や多様な文化・ビジネスイベントに限らず、ポルトガルパビリオンの中のレストランで提供される「食」でも体験できます。詳しくは、「2025 年大阪万博におけるポルトガル」をご参照ください：

<https://portugalexpo2025.pt/jp/>

ポルトガルパビリオンの SNS フォローをお願いします：

<https://www.instagram.com/portugalexpo2025/>

<https://www.facebook.com/PortugalExpo2025Osaka/>

<https://x.com/PTexpo2025>

<https://www.linkedin.com/company/portugal-expo-2025/>

【本件に関するお問い合わせ先】

ポルトガルパビリオン PR 事務局（株式会社ラプレ内） 担当：
岡本（070-5509-0628）、田村（070-6683-0628）
TEL：06-4708-3766、E-mail:pr@raple.co.jp